

自然体で暮らす／いなか王国・高知県安田町

まんま

Vol.6

Enjoy Country Life
YASUDA CHO

「第6号」2004 SEPTEMBER 9

安田町
ふるさと便
Vol.6

試してみよう。



自然のまんまやさ
おいしくって。

●ふるさとの味をお届けします●

ふるさと便では、安田町の郷土産品を全国発送いたしております。

安田のふるさとの味

最高級特選自然薯

自然薯2.0kg (3~5本)

6,000円 ※送料別・消費税込

自然薯1.0kg (2本)

3,000円 ※送料別・消費税込

とろろん一番

クール便

700円 ※送料別・消費税込

■内容／山芋のすりおろし(冷凍パック)1袋

※詳しいお問い合わせ、ご注文は
下記までお電話またはFAXでどうぞ。

JA土佐あき中山出張所／〒781-6430 高知県安芸郡安田町正弘694-2

TEL.0887-39-2031 FAX.0887-39-2411

編・集・後・記

今回は、昨年のアンケートにもとづき安田町のふるさとの味と安田のなつかしい場所を特集しました。皆様のご協力により今回のまんまが出来上がりましたことに感謝いたします。



お問い合わせは

安田町役場企画財政課

〒781-6421 高知県安芸郡安田町大字安田1850

TEL.0887-38-6713 FAX.0887-38-6780

HP <http://www.town-yasuda.mykochi.jp/home.htm>

E-mail ysd-kikaku@town-yasuda.mykochi.jp

安田町役場中山支所／〒781-6430 高知県安芸郡安田町大字正弘716-2
TEL.0887-39-2008 FAX.0887-32-4008



旧／闘鶏

安田町

時には清らかな川の流れを眺めながら、
時には朋輩と肩を並べて食べたあの味…。
素朴で優しくあつたかい。安田の味を覚えていますか。



Contents

13	12	11	9	7	5	3
なつかしマップ	今昔写真館	唐浜駅まつり	唐浜化石	水辺の楽校	自然薯	これからの安田町 安田町東島●有岡正幹町長 安田町自慢の農産品





ビニールハウスが建ち並び、県下でも有数の施設園芸が盛んな土地柄。安田町を支える基幹産業のひとつです。

U・Iターンの方による町活性化に大きな期待をしています

安田町東島 ● 岡正幹町長



県外で生活されている
安田町出身者の皆さんへの
メッセージは？

にしても状況は非常に厳しい。町としても、行政のあり方を根本から見直して、例えばイベントひとつでも費用対効果の検討をして実施していかねければならない。あわせて町民の皆さまにも、自治意識を持って元気でぬくもりのある地域づくりに関わっていただきたい。

皆さまの町に対する思いは、県人会へ出席したときなどに痛いほど伝わってきます。私としても何とか大切な故郷が廃れることのないよう、次の新しい時代でやっていける体制づくりをしていきたい。

また、よその土地で違う世界を見

産業の裾野を広げ
若者が定住できる
町づくりを

5月に行われた町長選で無投票当選。
2期目に当たって、町政の抱負を。

わが町は「そと蔬菜園芸発祥の地」の名の通り、大正年間から施設園芸が盛んな農業立町です。しかし第一次産業に頼っているだけでは、町の発展は望めません。基幹産業を守り育てながら、企業誘致も含め、町の産業の裾野を広げていかなければならないと思っています。

具体的な手立てとしては？

平成4年度から整備してきた工業団地を活かし、企業誘致に積極的に取り組んでいきます。ただ平成12



てきた皆様の力は、必ず町活性化の力になる。どうぞ帰って来てくださいと伝えたい。

鮎にミミナシ、カマキリと
川で獲れた思い出の味

町長にとつての、
なつかしい安田町の味とは？

やはり鮎。今でも大好きですし、安田の鮎がいちばんだと思う。子どもの頃の思い出の味といえは、ミミナシやカマキリかな。川で遊んで獲

年の町長就任以来の懸案事項ですが、社会的に不景気が続く中、非常に高いハードルとなっていることも事実です。しかし情熱を持って事に臨み、何とか具体化させたいと思います。町としては、いかに収入を確保するかが大命題。そのためには若者の就業の場となる、良質の企業が存在が欠かせません。

大切な故郷が低迷しない
体制づくりに邁進

これから町の姿はどうなるのか？

中芸4町村での合併は白紙に戻りました。今後は住民の皆さんの意向を尊重した形で、単独自立、あるいは新しい枠組みでの合併を模索していかなければなりません。いずれ

つてきて、甘辛く煮付けて食べたものです。川遊びはひと通りやったから、それだけに思い入れは深いねえ。あと、しゃも鍋もうまい。

安田の味というわけじゃないけど、中学生のときに紙芝居屋さんから買って食べたイカ焼きもなつかしい食べ物。今と違ってお菓子なんてあまりなかった子ども時代です。毎日カキやらサツマイモのふかしたものがおやつ。のんびりとした時代でした。



チャンとガンメンは川遊びの必需品。鰻バサミで鰻を捕まえることのできる子どもが、今ではどれほどいるのでしょうか。

春



畑につくられた畝(うね)に沿って、子供たちみんなで種芋を植え付けます。

夏



蔓(つた)がのび始めると成長しやすいように添え木に蔓をわたします。

秋



いよいよ収穫。地中には、りっぱに成長した自然薯が…。



【自然薯汁】

フワンとした歯ごたえがなんとも言えない自然薯汁。おすまじの中で形が崩れんのも、粘りがえいからよええ。安田の自然薯でない、この汁は作れんがやないろうか。



おぼつかない手つきで、波型の板の上に種芋を並べていきます。3、4年生ぐらいになると、何度かの経験で慣れた手つきに。6年生は下級生の指導もするようにな

り、子どもの成長の様子も垣間見られます。

最初はヒヨロヒヨロと頼りなかつた蔓も、やがてはこんもりと緑の小山のように茂ります。水遣りなどの世話をしながら迎える収穫の秋。子どもたちが一生懸命掘り出す様子に、「うれしいうね」と上岡さんも目を細めます。

収穫した自然薯を使って児童は「自然薯汁」などの料理を作り、地域の高齢者を招いて収穫祭を行います。一生懸命に作った自然薯。おいしい農産品を育てる苦労と、収穫時の喜びと、人に供する事の嬉しさを味わいます。

安田町が全国に誇る、おいしい自然薯。そのすばらしい価値が今、子どもたちに受け継がれています。



うすうすの町の
自慢の自然薯を
学校でも育てよう。

中山小学校の子どもたちが泥んこで、自然薯栽培を頑張っています



35年ほど前から中山地区で始まった自然薯(山芋)栽培。当初は高齢者のいきが活動として始められましたが、今ではすっかり町を代表する農産品のひとつに成長しました。

中山小学校では、子どもたちの地域への理解を深めようと、地域の特産品である自然薯について学習。全

学年を通して、自然薯を栽培しています。

指導をするのは、地元で自然薯を生産している人たち。安田町正弘在住の上岡紇さんも毎年、児童たちを指導しています。「1年生は初めてだから、本当に教えるのが大変で…」と、それでも楽しそうに話します。

栽培は4月、種芋の植え付けから始まります。両親、あるいは祖父母が自然薯栽培に携わる生徒も多い中山小学校ですが、植え付けを体験している子どもはほとんどいません。



安田町正弘
上岡 紇さん(68歳)

ふ る さ と の 味

【しよいのみ】

炊き立ての「飯に
しよいのみがあれば、
おかずはいらん。
子どもの頃は
畑からキュウリを
ちぎってきて、
しよいのみをつけて
かじっちゃった。
これがおやつよ。



【むかご】

優しい素朴な味のむかご。
ほっくりとした
むかごが、好きやねえ。
食卓にむかご飯が出ると、
もうすぐ冬やあーと
子ども心に思ったものです。



幼い頃から食べてきた
川の恵み、海の恵み、
安田の味。
故郷の景色を思い出すと、
ふわっとその味が
よみがえる。
ああ、食べたいな。



【鮎の塩焼き】

安田の味といえば、
そりゃあ鮎ぜよ。日本一やき。
子どもの時、親父が鮎掛けで
よう獲って来てくれた。
スイカのようなさわやかな香りが
パツと口に広がって、
何匹でもいけらあね。

安田自慢の自然薯で おいし〜うどんが出来ました！

安田の自然薯を、もっともっとおいしく食べて
ほしいそんな気持ちで今、自然薯の新しい
食べ方を開発中です。そんな中で生まれた
のが、味工房じねんの「山芋うどん」。ツルン
とした喉ごしの新食感が人気です。安田なら
ではの新メニュー。安田町に帰ってきた時は、
どうぞ味わってみてください。



山芋うどん

味工房じねん／TEL.0887-39-2366
〒781-6430 安芸郡安田町正弘566





鮎のしゃくり漁体験にチャレンジする子どもたち。しゃくり漁も初めてなら、生きている魚に触れるのも初体験という子どもがほとんど。最初は恐る恐る、でも慣れるにしたがって目を輝かせて楽しんでいました。



とうのはま

唐浜化石に 地球の歴史とロマンを学ぶ

唐浜駅のすぐ北に地層があるのをご存じだろうか?この地層は数百万年昔の新第三紀のもので、地殻の大変動により海底部分が地上に隆起して現われた。主として二枚貝、巻貝、サンゴ、

有孔虫などの化石を多く含み、少しクワを入ただけでゴロゴロ出てくる。数年前にはクジラの化石まで発見された。

※唐浜化石の出土地は
なつかしマップに記載



水辺の カッパ作戦 楽校

清流に響く
子どもたちの歓声

「捕れたでー!」

きらめく水しぶきの中、子どもたちの元気の良い声が安田川で響きました。8月7日、8日の両日に行われた「清流安田川2004水辺の楽校」鮎のしゃくり漁体験でのひとコマです。町内外の25人の子どもとその保護者が集まって、思う存分川遊びを楽しみました。主催は安田川漁業協同組合。

「美しい川を守るためには、子どもたちに川の楽しさ、大切さを伝えて



安田川漁業協同組合
代表理事 組合長
西山 英雄さん(59歳)

いかなければならない。そこで子どもを川に呼び戻そうと、10年前から始めている事業です」と同漁協組合長の西山英雄さん。
しゃくり漁の後は川原でキャンプ。収穫した鮎もご馳走です。翌日はうなぎのいしぐろ漁にチャレンジ。「川遊びが楽しくて、子どもたちはなかなか川から上がってきませんでした。『また来たい』、そんな子どもたちの感想が聞けて、やった甲斐がありました」と西山さんは成果を話します。



旧／夏祭り

今と昔じゃあ風景も
だいぶ変わったさ、
写真で案内するさわ。



旧／影ヤ淵



現／影ヤ淵



旧／町並
商店街(街灯落成)



現／町並



唐浜駅まわり

今日はごめん・
なはり線の日
制定記念

みんなあ
お祝い
したきにわ。

7月第一日曜日が「今日はごめん・なはり線の日」に制定されたことを記念して、6月30日、お祭りを開催。地場産品の屋台や中山在住のミュージシャン、豆電球のライブコンサート、ビアガーデンなど様々なイベントが行われ、たくさんの人で賑わいました。



ボクに会いに
きてね。



● とうのはまへんろ君

ごめん・なはり線なら
JR高知駅から
直通で約70分。

安田町民の新しい足、ごめん・なはり線。開通から2年、通勤や通学、あるいは外出に利用されています。高架が多いので、海を望む景色が楽しめるのも好評。安田町への帰省手段として、利用してみてはどうでしょう。



安田にいたお馬

「よさこい節」で知られるお馬が、安田町にしばらく住んでいたことをご存知でしょうか？

五台山の鑄掛屋の娘だったお馬。五台山竹林寺の僧、純真と道ならぬ恋に落ち、やがて駆け落ちをしてしまいます。2人は讃岐の金毘羅で役人に捕らえられ、純真は土佐追放、お馬は安芸川以東への追放と裁きが下ったのです。

こうして安田町・東谷の旅籠「坂本屋」で奉公する身になったお馬。当時の安田町は神峯寺の参拝客で賑わい、大きな料亭や旅館が多く建ち並んでいました。その一軒で女中として、お馬は働くようになったのです。

しかし、純真がお馬を連れ戻しにきたとの事実不明の騒ぎから、お馬は追放先の変更を受けます。今度は高岡郡須崎池ノ内の百姓に預けられ、後に同地の大工と結婚。二男二女の母となり、その後は東京に引っ越して65歳でその生涯を終えました。



唐浜化石出土地

至 安芸市

中山ふるさと市

とうのはま

食わず貝(唐浜化石)

昔、この土地の人々が貝を焼いているところへ弘法大師が通りかかり、その貝を恵みくれるよう頼んだが、これは食えない貝だとやらなかった。人々が大師の立ち去った後で貝を食べようとすると、貝はいつのまにか土石になってしまっていた。大師が欲張った人々をいましめるため、この附近の貝をすべて土石にしたと代々語り伝えられている。



公園内のベンチ

● 空と海の展望公園

安田川ほとるの里 河川公園

川のせせらぎが気持ちいい、ホッと一息つける自然あふれる公園。ベンチなども配置され、ピクニックやドライブ途中の休憩場所にピッタリです。



花壇



安田駅・鮎の里ゆうすい

ごめん・なはり線

西法寺

安田川
● 遊魚センター
● 老人憩の家

中芸軍鶏組合
安田場所

東西島橋

新東西島橋



安田
小学校
中学校
安田町役場
安田郵便局

安田川大橋

至 田野町



マなツツプかし

花と香りの広場

ほとるの里河川公園内にある庭園。地域のボランティアの方たちの協力で、四季折々の花で彩られています。「毎日、7、8名で手入れしています。いろいろな人と交流もできるので楽しいですよ」とボランティアグループの会長小島重二さん、忠子さんご夫妻。毎週土曜日には手作りの寿司や弁当、飲み物も販売しています。



小島 重二さん、忠子さん夫妻